

# 第 66 期 報 告 書

平成19年 4月 1日から

平成20年 3月31日まで



ハリマ化成株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社に対し格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

当期におけるわが国経済は、年度前半は好調な企業業績や設備投資の増加により、景気は緩やかな拡大が続きましたが、年度後半には米国のサブプライムローン問題による信用不安や、原油価格の高騰、円高進行など景気の減速感が広まってまいりました。

このような環境下、当社グループは、重点戦略分野への経営資源の投入、海外事業の拡充に加えて、価格修正やコストダウンに努めるなど、グループを挙げて収益改善に取り組んでまいりました。

当期の連結業績につきましては、売上高は385億5千2百万円となり、前期に比べ30億4百万円（8.5%）の増収となりました。利益面では、国内事業については原材料価格の高騰に対して、価格修正による収益確保を重要課題として取り組みましたが、厳しい結果となりました。一方、海外事業については需要の拡大などを背景に好調に推移しました。その結果、営業利益は15億1千8百万円で前期に比べ1億9千8百万円（11.6%）の減益となり、経常利益は18億1千2百万円で前期に比べ1億8千3百万円（9.2%）の減益となりました。当期純利益は過年度法人税等戻入額の影響などがあり、26億7百万円で前期に比べ7億4千3百万円（39.9%）の増益となりました。

今後のわが国経済の見通しにつきましては、原材料価格のさらなる高騰や米国のサブプライムローン問題を背景とする景気の不透明感など、先行き予断を許さない状況にあると思われまます。

このような経営環境のもと、引き続き、原材料価格の高騰の影響を受けて、厳しい状況が続くと思われまますが、当社グループは研究開発を強化し、特徴のある製品開発を図り、一層のコストダウンを推進して、収益力の強化に取り組んでまいります。

一方、海外事業では、拡大する中国での需要に対して、グループ力を結集して、売上、収益基盤の拡大に注力してまいります。

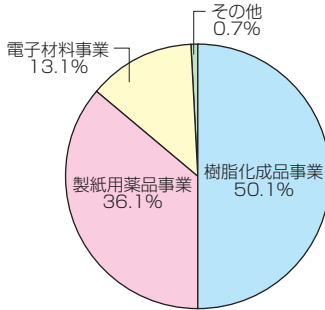
株主の皆様におかれましても、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

代表取締役社長 長谷川 吉 弘



## ■事業別の状況



### (樹脂化成成品事業)

国内の塗料業界は、景気の拡大を背景に全体的には好調に推移しました。印刷インキ業界は、平版インキ、グラビアインキなどが前年並みの推移となりました。合成ゴム業界は自動車関連の需要拡大を背景にSBR（スチレン・ブタジエンゴム）をはじめとして好調に推移しました。

このような環境下、当部門は製品価格の修正やコストダウンを重要課題として取り組みましたが、さらなる原材料価格の高騰が続き、厳しい結果となりました。

当部門の売上高は192億9千8百万円で、前期に比べ11億4千9百万円（6.3%）の増収となりました。営業利益は13億8千9百万円と前期に比べ1億4千4百万円（9.4%）の減益となりました。

### (製紙用薬品事業)

国内の製紙業界は、景気の拡大を背景にチラシやカタログなど商業用印刷用紙の需要が堅調に推移し、前年並みの生産量となりましたが、原燃料価格の高騰により、収益を大きく圧迫しました。

このような環境下、当部門の国内事業は製品価格の修正やコストダウンにも取り組んでまいりましたが、厳しい結果となりました。一方、海外事業は中国での需要の拡大を背景に、数量、売上高とも前期を大幅に上回ることができました。

当部門の売上高は139億4千2百万円で、前期に比べ18億6千9百万円（15.5%）の増収となりました。営業利益は10億6千2百万円と前期に比べ2億4千5百万円（30.0%）の増益となりました。

### (電子材料事業)

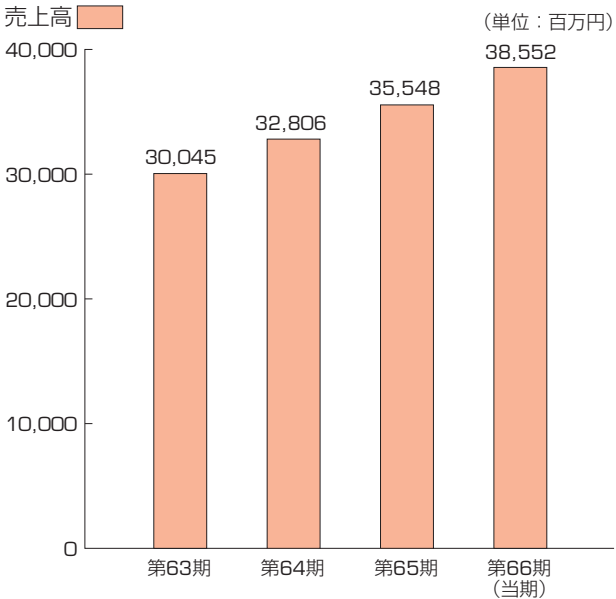
国内の電子材料業界は、電子機器や薄型テレビなどの需要が好調に推移しました。また、自動車用部品の需要も、自動車の海外市場での販売拡大を受けて好調に推移しました。このような環境下、当部門は自動車部品用ろう付け材などが数量、売上高とも前期を上回ることができました。

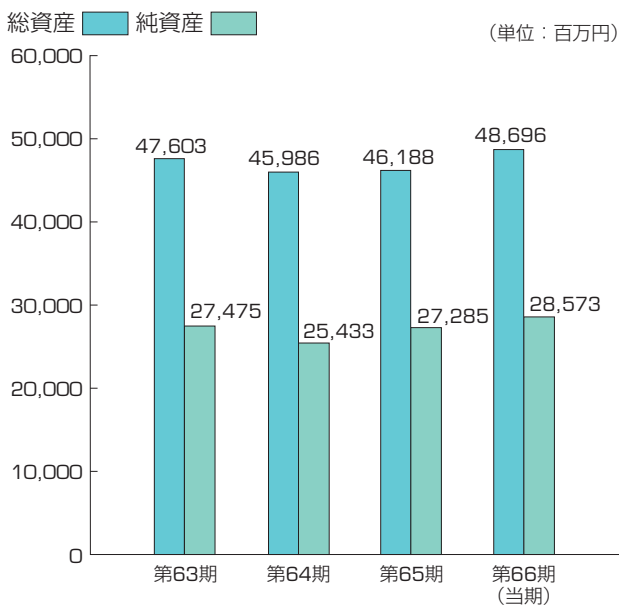
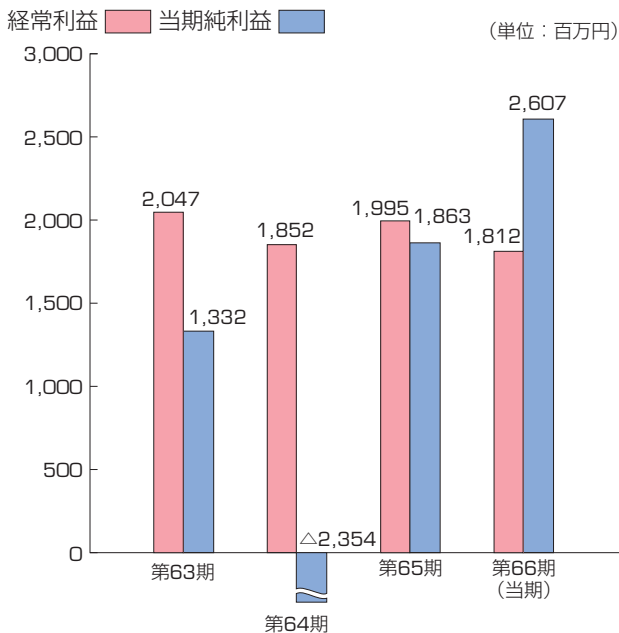
当部門の売上高は50億4千4百万円で、前期に比べ1億7千6百万円（3.6%）の増収となりました。営業利益は原材料価格の高騰により9億1百万円と前期に比べ1億2千7百万円（12.4%）の減益となりました。

## ■ 連結業績の推移

区 分	第63期 (平成17年3月期)	第64期 (平成18年3月期)	第65期 (平成19年3月期)	第66期 (平成20年3月期)
売 上 高(百万円)	30,045	32,806	35,548	38,552
経 常 利 益(百万円)	2,047	1,852	1,995	1,812
当期純利益(△損失)(百万円)	1,332	△ 2,354	1,863	2,607
1株当たり当期純利益(△損失)(円)	50.29	△ 90.61	71.75	100.41
総 資 産(百万円)	47,603	45,986	46,188	48,696
純 資 産(百万円)	27,475	25,433	27,285	28,573

- (注) 1. 1株当たり当期純利益(△損失)は、自己株式控除後の期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。
2. 第64期の当期純損失は、固定資産の減損に係る会計基準適用に伴う減損損失の計上等によるものであります。





## 連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	23,311,526	流動負債	16,382,689
現金及び預金	3,030,835	支払手形及び買掛金	6,913,847
受取手形及び売掛金	13,124,243	短期借入金	7,140,339
たな卸資産	5,966,832	役員賞与引当金	30,000
繰延税金資産	607,432	未払法人税等	112,154
その他	620,347	その他	2,186,347
貸倒引当金	△ 38,164	固定負債	3,739,889
固定資産	25,384,713	長期借入金	1,525,398
有形固定資産	17,850,833	預り保証金	1,371,055
建物及び構築物	5,339,331	退職給付引当金	429,146
機械装置及び運搬具	3,299,754	役員退職慰労引当金	292,290
土地	8,044,518	繰延税金負債	3,210
その他	1,167,230	その他	118,789
無形固定資産	222,617	負債合計	20,122,579
ソフトウェア	109,486	(純資産の部)	
その他	113,131	株主資本	28,191,970
投資その他の資産	7,311,261	資本金	10,012,951
投資有価証券	5,385,247	資本剰余金	9,744,379
繰延税金資産	1,364,326	利益剰余金	8,490,871
その他	654,753	自己株式	△ 56,231
貸倒引当金	△ 93,065	評価・換算差額等	△ 539,279
資産合計	48,696,239	その他有価証券評価差額金	△ 16,065
		繰延ヘッジ損益	△ 4,053
		為替換算調整勘定	△ 519,159
		少数株主持分	920,968
		純資産合計	28,573,660
		負債・純資産合計	48,696,239

# 連結損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		38,552,970
売 上 原 価		30,121,681
売 上 総 利 益		8,431,289
販売費及び一般管理費		6,912,459
営 業 利 益		1,518,829
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	122,429	
不 動 産 賃 貸 料	138,080	
持分法による投資利益	56,360	
そ の 他	299,493	616,363
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	256,934	
そ の 他	66,125	323,059
経 常 利 益		1,812,132
特 別 利 益		
投資有価証券売却益	224,360	
貸倒引当金戻入益	22,064	
そ の 他	5,514	251,939
特 別 損 失		
減 損 損 失	132,428	
過 年 度 租 税 公 課	307,689	
役 員 退 職 慰 労 金	205,540	
関 係 会 社 整 理 損	127,251	
そ の 他	151,113	924,023
税金等調整前当期純利益		1,140,048
法人税、住民税及び事業税	175,113	
過年度法人税等戻入額	△ 640,786	
法 人 税 等 調 整 額	△ 1,138,466	△ 1,604,139
少 数 株 主 利 益		137,162
当 期 純 利 益		2,607,024

# 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当連結会計年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	10,012,951	9,744,379	6,273,346	△ 51,577	25,979,099
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 389,499	—	△ 389,499
当期純利益	—	—	2,607,024	—	2,607,024
自己株式の取得	—	—	—	△ 4,653	△ 4,653
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,217,524	△ 4,653	2,212,870
平成20年3月31日残高	10,012,951	9,744,379	8,490,871	△ 56,231	28,191,970

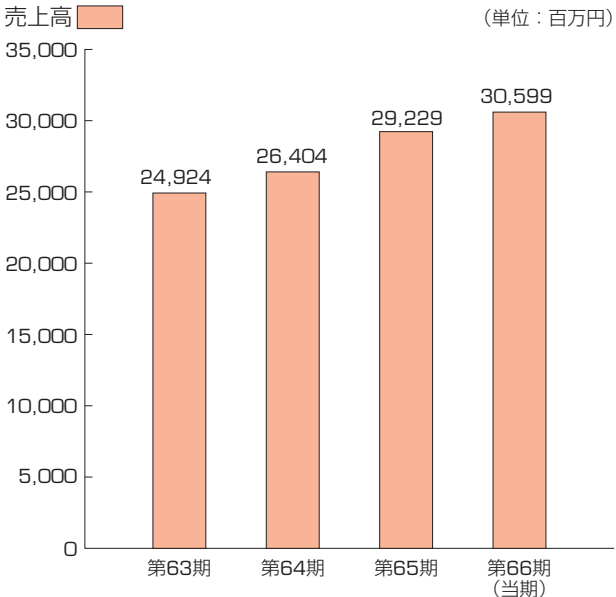
当連結会計年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	1,119,993	△ 230	△ 441,584	678,177	628,415	27,285,693
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△ 389,499
当期純利益	—	—	—	—	—	2,607,024
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△ 4,653
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△1,136,059	△ 3,822	△ 77,574	△1,217,456	292,552	△ 924,904
連結会計年度中の変動額合計	△1,136,059	△ 3,822	△ 77,574	△1,217,456	292,552	1,287,966
平成20年3月31日残高	△ 16,065	△ 4,053	△ 519,159	△ 539,279	920,968	28,573,660

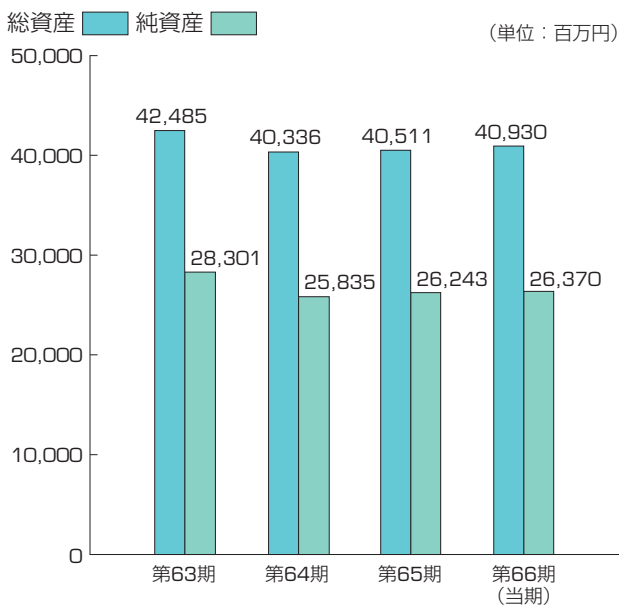
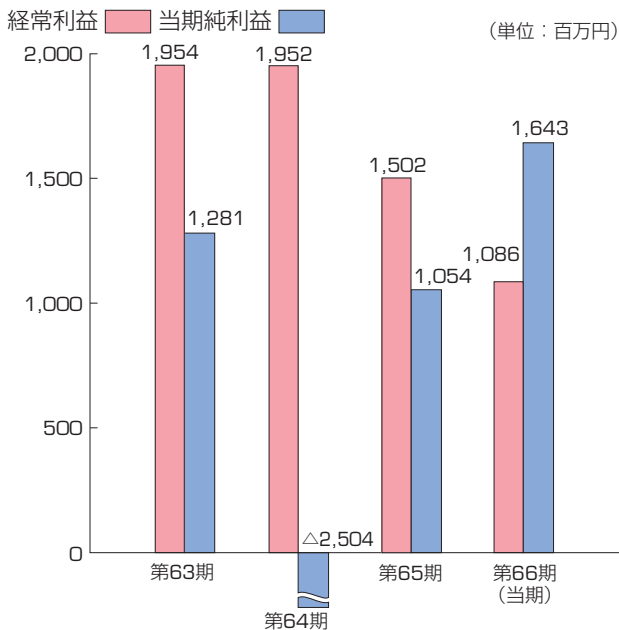


## ■ 単体業績の推移

区 分	第63期 (平成17年3月期)	第64期 (平成18年3月期)	第65期 (平成19年3月期)	第66期 (平成20年3月期)
売 上 高(百万円)	24,924	26,404	29,229	30,599
経 常 利 益(百万円)	1,954	1,952	1,502	1,086
当期純利益(△損失)(百万円)	1,281	△ 2,504	1,054	1,643
1株当たり当期純利益(△損失)(円)	48.33	△ 96.40	40.61	63.29
総 資 産(百万円)	42,485	40,336	40,511	40,930
純 資 産(百万円)	28,301	25,835	26,243	26,370

- (注) 1. 1株当たり当期純利益(△損失)は、自己株式控除後の期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。  
 2. 第64期の当期純損失は、固定資産の減損に係る会計基準適用に伴う減損損失の計上等によるものであります。





# 貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	20,169,772	<b>流動負債</b>	12,446,976
現金及び預金	2,216,671	買掛金	7,081,042
受取手形	1,282,537	短期借入金	3,741,354
売掛金	10,509,995	1年以内返済予定の長期借入金	420,000
製品	944,614	未払金	453,639
半製品	138,289	未払法人税等	50,245
原材料	1,069,693	未払費用	407,528
前払費用	44,587	設備関係未払金	219,088
短期貸付金	3,270,787	役員賞与引当金	30,000
未収入金	36,975	その他	44,077
繰延税金資産	574,815	<b>固定負債</b>	2,112,201
その他	80,805	長期借入金	1,260,000
<b>固定資産</b>	20,760,370	関係会社事業損失引当金	208,000
<b>有形固定資産</b>	9,933,618	退職給付引当金	351,911
建物	1,835,096	役員退職慰労引当金	292,290
構築物	1,259,818	<b>負債合計</b>	14,559,177
機械装置	1,851,323	<b>(純資産の部)</b>	
船舶	125	<b>株主資本</b>	26,388,493
車両運搬具	12,159	資本金	10,012,951
工具器具備品	347,480	資本剰余金	9,744,379
土地	4,439,886	資本準備金	9,744,379
建設仮勘定	187,729	<b>利益剰余金</b>	6,687,394
<b>無形固定資産</b>	163,860	利益準備金	501,830
借地権	47,565	試験研究積立金	100,000
ソフトウェア	105,016	公害防止積立金	100,000
その他	11,279	退職手当積立金	620,000
<b>投資その他の資産</b>	10,662,890	特別償却準備金	20,082
投資有価証券	4,594,597	固定資産圧縮積立金	174,538
関係会社株式	2,913,692	別途積立金	2,610,000
関係会社出資金	1,223,109	繰越利益剰余金	2,560,942
長期貸付金	197,155	<b>自己株式</b>	△56,231
繰延税金資産	1,250,076	評価・換算差額等	△17,527
その他	648,774	その他有価証券評価差額金	△17,527
貸倒引当金	△164,515	<b>純資産合計</b>	26,370,965
<b>資産合計</b>	40,930,143	<b>負債・純資産合計</b>	40,930,143

# 損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		30,599,174
売 上 原 価		25,041,679
売 上 総 利 益		5,557,494
販売費及び一般管理費		4,890,192
営 業 利 益		667,302
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	209,797	
そ の 他	379,673	589,471
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	98,970	
そ の 他	71,758	170,729
経 常 利 益		1,086,044
特 別 利 益		
貸倒引当金戻入益	12,507	
投資有価証券売却益	221,012	233,519
特 別 損 失		
関係会社整理損	303,534	
関係会社事業損失引当金繰入額	208,000	
役員退職慰労金	205,540	
そ の 他	148,177	865,251
税引前当期純利益		454,313
法人税、住民税及び事業税	26,000	
過年度法人税等戻入額	△ 640,786	
法人税等調整額	△ 574,286	△ 1,189,072
当 期 純 利 益		1,643,385

# 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当事業年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
				試験研究積立金	公害防止積立金	
平成19年3月31日残高	10,012,951	9,744,379	9,744,379	501,830	100,000	100,000
事業年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—
積立金の取崩	—	—	—	—	—	—
積立金の積立	—	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	—
平成20年3月31日残高	10,012,951	9,744,379	9,744,379	501,830	100,000	100,000

当事業年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金合計
	退職手当積立金	特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成19年3月31日残高	620,000	43,506	188,603	2,610,000	1,269,566	5,433,508
事業年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△ 389,499	△ 389,499
積立金の取崩	—	△ 23,424	△ 14,065	—	37,489	—
積立金の積立	—	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	1,643,385	1,643,385
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計	—	△ 23,424	△ 14,065	—	1,291,375	1,253,886
平成20年3月31日残高	620,000	20,082	174,538	2,610,000	2,560,942	6,687,394

当事業年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	株主資本		評価・換算差額等		純資産計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	△ 51,577	25,139,261	1,104,510	1,104,510	26,243,771
事業年度中の変動額					
剰余金の配当	—	△ 389,499	—	—	△ 389,499
積立金の取崩	—	—	—	—	—
積立金の積立	—	—	—	—	—
当期純利益	—	1,643,385	—	—	1,643,385
自己株式の取得	△ 4,653	△ 4,653	—	—	△ 4,653
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	△ 1,122,038	△ 1,122,038	△ 1,122,038
事業年度中の変動額合計	△ 4,653	1,249,232	△ 1,122,038	△ 1,122,038	127,193
平成20年3月31日残高	△ 56,231	26,388,493	△ 17,527	△ 17,527	26,370,965

## 会社の概要 (平成20年3月31日現在)

設立	昭和22年11月18日
資本金	100億1,295万1,036円
本店	兵庫県加古川市野口町水足671番地の4
大阪本社	大阪市中央区今橋4丁目4番7号
東京本社	東京都中央区日本橋3丁目8番4号
研究所	中央研究所、筑波研究所
工場	加古川製造所、東京工場、富士工場、茨城工場、北海道工場、仙台工場、四国工場
営業所	東京営業所、大阪営業所、名古屋営業所、中国営業所、富士営業所、北海道営業所、仙台営業所、四国営業所 (注)平成20年3月31日付で中国営業所を廃止し、平成20年4月1日付で九州営業所を開設いたしました。
従業員数	416名
事業内容	樹脂化成品、製紙用薬品、電子材料等の製造販売

《ホームページ》 <http://www.harima.co.jp/>  
4月にホームページをリニューアルいたしました。

## 事業所所在地 (平成20年4月1日現在)



## 企業結合の状況

### ① 重要な子会社の状況

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
ハリマ化成商事株式会社	48,000千円	100%	不動産管理等
株式会社セブンリバー	14,000千円	100	業務用洗剤等の製造販売
ハリマエムアイディ株式会社	300,000千円	75	トール油製品の製造販売
HARIMA USA, Inc.	3,350千米ドル	100	米国事業の統括
ハリマドブラジル インダストリアキミカLTDA.	400千ブラジル レアル	87.2	ロジンおよびロジン誘導体の製造販売
杭州哈利瑪電材技術有限公司	8,677千中国元	85	電子材料の製造販売
ハリマテックマレーシア Sdn.Bhd.	1,356千マレーシア リンギ	85	電子材料の製造販売
杭州杭化播磨造紙化学品有限公司	28,865千中国元	51.2	製紙用薬品の製造販売
南寧哈利瑪化工有限公司	48,234千中国元	95	ロジンおよびロジン誘導体の製造販売
ハリマテックチェコ s.r.o.	7,000千チェコ コルナ	100	電子材料の製造販売

### ② 企業結合の経過および成果

当社の連結子会社は12社、持分法適用会社は3社であります。

なお、ハリマ観光株式会社、桂林播磨化成有限公司は、当期において清算が結了したことにより、当期より連結の範囲から除外しております。

なお、企業結合の成果につきましては、売上高38,552百万円、経常利益1,812百万円、当期純利益2,607百万円であります。

### 海外拠点



## 役員 (平成20年3月31日現在)

代表取締役社長	長谷川	吉弘
常務取締役	牧野	信夫
取締役	田中	饒一良
取締役	浜中	正男
取締役	高馬	哲直
取締役	河野	政照
取締役	金城	佐城
取締役	岩松	葉葉
常勤監査役	小松	林節
監査役	小道	上達
監査役	平松	秀秀

(注) 監査役道上達也および平松秀則の両氏は、社外監査役であります。

## トピックス

### 《加古川製造所に電子材料製造設備完成》



2007年10月、当社加古川製造所内に電子材料製造設備が完成いたしました。

電子材料の供給工場として、より厳しい品質管理の元で、よりよい製品をお客様にお届けできるように努めてまいります。

### 《チェコに電子材料工場完成》



チェコ共和国プラハ郊外に「ハリマテックチェコs.r.o.」の電子材料工場が完成いたしました。

同工場では、チェコをはじめ欧州に進出した日系企業や現地の自動車部品、電機メーカーなどに、ろう付け材や鉛フリーはんだペーストを供給してまいります。

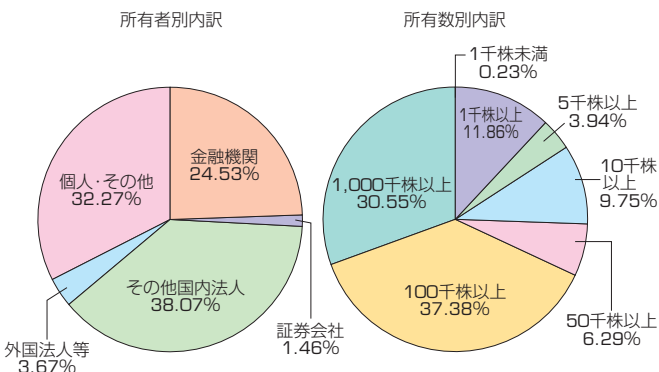


## ■株式の状況 (平成20年3月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 59,500,000株  
 (2) 発行済株式の総数 26,080,396株  
 (自己株式118,384株含む)  
 (3) 株主数 2,747名  
 (4) 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
長谷川興産株式会社	4,558千株	17.48%
長谷川末吉	1,257	4.82
株式会社三井住友銀行	1,094	4.19
有限会社松籟	1,057	4.05
財団法人松籟科学技術振興財団	805	3.08
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	706	2.70
株式会社みなと銀行	692	2.65
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	688	2.63
京阪神興業株式会社	672	2.57
ハリマ化成共栄会	623	2.38

### (5) 株式分布状況



## ■ 主要な販売品目

樹脂 化 成 品 事 業	塗料用樹脂 アルキド樹脂、アクリル樹脂、非水分散型樹脂（NAD型樹脂）、水溶性樹脂、ポリオール、エポキシ樹脂
	印刷インキ用樹脂 ロジン変性フェノール樹脂、ライムレジン、紫外線硬化樹脂、ポリエステル樹脂、ポリアミド樹脂
	接着剤用樹脂 粘接着剤用樹脂、ホットメルト接着剤用樹脂、水系接着剤用樹脂
	トール油 トール脂肪酸、蒸留トール油、トールロジン、トール油誘導体(ダイマー酸)
	合成ゴム用乳化剤 不均化ロジン、不均化ロジン石けん、不均化トール油
製薬 紙品 用業	製紙用薬品 内添サイズ剤、乾燥紙力増強剤、湿潤紙力増強剤、表面サイズ剤、表面紙力増強剤、防滑剤、撥水・耐水剤、カレンダー離型剤、凝集剤、消泡剤、印刷適正向上剤、濾水性向上剤、歩留り向上剤
電事 子材 料業	電子材料 鉛フリーソルダペースト、失活性ソルダペースト、スーパーソルダー、アルミニウムろう付け材料、銅ろう付け材料、導電性ペースト、ナノペースト

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 その他必要があるときは、取締役会で決議し、あらかじめ公告する一定の日
剰余金の配当金	期末配当金受領株主確定日 3月31日 中間配当金受領株主確定日 9月30日
上場取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所 (証券コード 4410)
公告方法	電子公告により行います。 ( <a href="http://www.harima.co.jp/">http://www.harima.co.jp/</a> ) ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料) 0120-094-777
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) インターネットホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
単元株式数	1,000株
単元未満株式の 買 取	株主名簿管理人事務取扱場所および同取次所でお取り扱いいたします。 (証券保管振替制度ご利用の方は、お取引の証券会社にお申し出ください。)



この報告書は、環境に配慮し、大豆油インキを使用しております。  
また、印刷はアルカリ性現像廃液を出さず、イソプロピルアルコール  
などを含む湿し水が不要な「水なし印刷方式」を採用しています。



使用されている用紙は、適切に管理された森林からの  
生産物です。適切に管理された森林とはFSC（森林管  
理協議会）の規定に従い、独立した機関により認証さ  
れた森林を指します。